

桔梗信玄餅



2018年10月4日

株式会社桔梗屋

ネスレ日本株式会社

中央道 SA・PA に新登場! 国内外の観光客へアピールするコラボレーション

「キットカット ミニ 桔梗信玄餅味」

10月15日(月)より桔梗屋直営店と中央道 SA・PA の土産ショップ限定で先行販売

株式会社桔梗屋(本社:山梨県笛吹市、代表取締役 中丸輝江)とネスレ日本株式会社(本社:兵庫県神戸市、代表取締役 社長 兼 CEO 高岡 浩三)は、ご当地土産として共同開発した「キットカット ミニ 桔梗信玄餅味」を、10月15日(月)より桔梗屋直営店および中央道サービスエリアの土産ショップ限定で先行販売を開始します。



キットカット ミニ 桔梗信玄餅味

「桔梗信玄餅」は、1968年の発売以降、きな粉をまぶしたお餅の素朴な味わい、そこに加える特製黒蜜の独特な舌触りが人気を博し、山梨の定番土産の位置付けを確立しています(*1)。一方、「キットカット」はサクサクしたウエハースとチョコレートの絶妙なバランスが特徴で、累計 350 種類を超える豊富なフレーバーが魅力。験担ぎ・応援アイテムとしても人気を博し、国内チョコレート市場 No.1 の地位を築いています(*2)。

抹茶味や日本酒味といった日本ならではの「キットカット」の土産市場における人気が高まる中、今回のコラボレーションでは、人気の観光地、中部・北陸地方への移動ルートとして活況を呈する中央道に注目。山梨土産として、伝統と人気を兼ね備える「桔梗信玄餅」ブランドと共同開発した「キットカット ミニ 桔梗信玄餅味」を、10月15日(月)より、桔梗屋直営店および中央道サービスエリアの土産ショップ限定で先行販売を開始します。

本商品には、ウエハースの間にきなこパウダーに加えて、“桔梗屋特製・黒みつ”ともち米を粉末化して練り込み、「桔梗信玄餅」風味のチョコレートで包み込むことで、「桔梗信玄餅」ならではのやさしい味わいを「キットカット」で実現しています。「キットカット」史上初の山梨土産を通じて、土産菓子市場ならびにチョコレート市場のさらなる発展を目指します。

*1 東日本エリアの1都16県よりエントリーした128品の中から“みんなが贈りたい”土産を投票する「JR 東日本おみやげグランプリ」のお菓子部門で金賞を受賞(2017年) *2 2017年ネスレ調べ

■商品概要:

商品名	種類別名称	内容量	販売価格(税抜)	販売場所	発売日
キットカット ミニ 桔梗信玄餅味	準チョコレート	9枚入り	780円	桔梗屋直営店および中央道SA・PAの土産ショップ*	10月15日 (月)

*順次販売エリアを拡大予定

参考資料

■桔梗信玄餅 <http://www.kikyouya.co.jp/products/allyear/1.html>

山梨県笛吹市の製菓メーカー・桔梗屋が製造・販売する土産菓子。古来よりお盆の時期に、きな粉と黒蜜をかけて食べられていた安倍川餅をヒントに、現代風に小さくまとめ、一年中食べられるものとして、1968年に開発された。2017年JR東日本おみやげグランプリ お菓子部門金賞 受賞。

■キットカット

1935年にイギリスで発売以来、世界100以上の国・地域で販売されているチョコレートブランド。日本では、“キット、願いかなう。”を合言葉に、長きにわたり、受験生など頑張る人々を応援する活動を継続する中で、受験シーズンだけでなく、年間を通じた様々なシーンで、大切な人に応援や感謝の気持ちを伝えるコミュニケーションツールとして親しまれている。また、人気パティシエが監修する「キットカット ショコラトリー」や抹茶味や日本酒味などのフレーバー展開を通じて、国内外のお客様からの高い支持を得ている。